

新規就農者の資質向上

～ニューファーマーズカレッジ（NFC）による担い手の育成～

【概要】

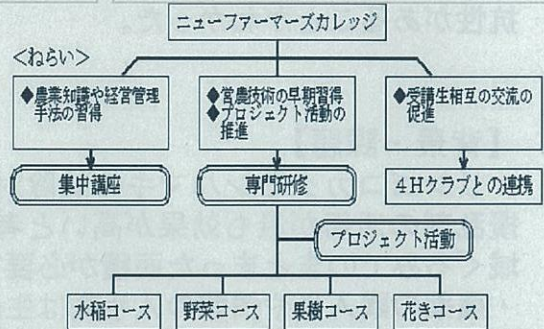
・管内に在住するおおむね就農5年未満の農業者、新規就農者及び就農予定者を対象に、3年間の研修期間を通じて、作物の栽培技術の習得と農業に関する基礎知識を習得できるよう支援し、新規就農者の育成確保、若手農業者の資質向上を図っている。

【対象名】

・ニューファーマーズカレッジ受講生33名

【背景・課題】

・新規就農者には、早期に目指す技術を習得したいという要望があり、体系立てた継続的な支援が求められている。
・4Hクラブに加入しない新規就農者や中高年の新規参入者への、情報提供や支援を実施する必要があった。



研修体系図

【普及指導活動の内容】

・営農大学卒業生や新規就農者に対し、NFCの取組みを紹介し、受講を進めた。
・研修は栽培技術を習得する専門研修と、農業の基礎知識を学ぶ集中講座を組み合わせ実施した。
・専門研修は作物別のコースに分かれ、現地ほ場で研修会を開催し、3年目の受講生は担当普及指導員（トレーナー）の指導により、課題を設定してプロジェクト活動を実施した。
・21年度の集合講座は、環境にやさしい農業、農業簿記、加工、HPを通じた販売、農業機械など普及指導員他、外部講師による研修会を実施した。
・研修会の開催内容やプロジェクトの実施状況などの取組内容について紹介した情報紙を発行した。
・普及指導室のホームページ内にニューファーマーズカレッジのページを新設し、これまでの情報誌のバックナンバーの他に各研修会の開催状況も閲覧できるようにした。



水稲コース研修会



集中講座：農業機械（ヤンマー農機）

【成果】

・平成11年の開講以来、累積受講者数は115人となり、修了生のうち15名が青年農業士として認定され地域の担い手として活躍している。
・積極的な情報提供と参加募集、ホームページでの応募、受講生の口コミ等により問い合わせがあるなど、年度途中からの聴講生も含めて受講者数が増加し、認知度が高まった。